

## 第 5 号議案 役員選出

第 26 期日本高齢期運動連絡会の役員を選出します。

1. 日本高齢期運動連絡会の運営委員会の代表委員を補強します。
  - ① 代表委員に、これまでの全日本年金者組合、日本医療福祉生活協同組合連合会、全日本民主医療機関連合会の3中央団体に加え、都道府県高連の代表者を加えます。
  - ② 第 26 期は、東京高連からの選出を依頼します。
  - ③ 総会での選出は、団体名で行い、各団体から代表委員名を推薦していただきます。
  - ④ 代表委員会議は、適宜協議の上招集します。事務手続きは、日本高齢期運動連絡会事務局長が行います。
  - ⑤ 代表委員の任務は、当面以下の通りとします。
    - 日本高齢期運動連絡会の飛躍のための活動
    - 日本高齢期運動連絡会規約改定の検討
    - 可能な限り事務局団体会議に参加
2. 事務局体制について
  - ① 第 26 期は、第 31 回日本高齢者大会 in 沖縄の準備・実施期間が長く現地支援が必要となり、また同時に日本高齢期運動連絡会活動の飛躍が求められるため、日本高齢期運動連絡会事務局長と日本高齢者大会中央実行委員会事務局長を別々に選任します。
  - ② 事務局長を補佐するために、昨年に引き続き事務局次長を配置します。事務局次長は、日本高齢期運動連絡会と日本高齢者大会中央実行委員会の両方の事務局次長を兼務します。
  - ③ 事務局長と事務局次長は、毎月「事務局長・次長会議」を開催し、日本高齢期運動連絡会の活動と日本高齢者大会中央実行委員会の活動の推進と調整にあたります。
3. 会議運営について
  - ① 引き続き日本高連運営委員会と日本高齢者大会中央実行委員会事務局団体会議は同時開催し、会議体の名称を「高齢期運動推進事務局団体会議」とします。

| 第 26 期日本高齢期運動連絡会役員   | 第 31 回日本高齢者大会 in 沖縄<br>中央実行委員会役員   |
|--|--|
| <p>1. 代表委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全日本年金者組合</li> <li>・日本医療福祉生活協同組合連合会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全日本民主医療機関連合会</li> <li>・東京高齢期運動連絡会</li> </ul> </li> </ul> <p>2. 運営委員</p> <p>①都道府県連絡会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京高齢期運動連絡会</li> <li>・神奈川県高齢期運動連絡会</li> <li>・埼玉県高齢者運動連絡会</li> <li>・千葉県高齢者運動連絡会</li> <li>・茨城県高齢期運動連絡会</li> <li>・長野県高齢期運動連絡会</li> <li>・静岡県高齢期運動連絡会</li> <li>・愛知県社保協高齢期部会</li> <li>・高齢者運動連絡会近畿ブロック</li> </ul> <p>②中央団体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本医療福祉生活協同組合連合会</li> <li>・全日本年金者組合</li> <li>・全日本民主医療機関連合会</li> <li>・新日本婦人の会</li> <li>・全国生活と健康を守る会連合会</li> <li>・全日本建設交運一般労働組合</li> <li>・全国保険医団体連合会</li> </ul> <p>3. 事務局長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・藤谷恵三</li> </ul> <p>4. 事務局次長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田中諭 (全日本年金者組合)</li> <li>・神田豊和(建交労)</li> <li>・大河原貞人(神奈川県高連)</li> <li>・武市和彦(東京高連)</li> <li>・田中英男(茨城県高連)</li> <li>・寺崎由郎(三重県高連)</li> <li>・中山晴夫(日本高齢期運動連絡会)</li> </ul> <p>5. 会計監査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村田泰子(関東甲信越ブロック連絡会・神奈川高齢期運動連絡会)</li> <li>・秋山明子(全日本建設交運一般労働組合)</li> </ul> <p>6. 顧問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・篠崎次男(日本高連元事務局長)</li> <li>・上坪 陽 (日本高連元代表委員)</li> </ul> | <p>1. 中央実行委員長<br/>藤原高明<br/>(医療福祉生協連 会長理事・代表理事)</p> <p>2. 事務局団体</p> <p>①都道府県連絡会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京高齢期運動連絡会</li> <li>・神奈川県高齢期運動連絡会</li> <li>・埼玉県高齢者運動連絡会</li> <li>・千葉県高齢者運動連絡会</li> <li>・茨城県高齢期運動連絡会</li> <li>・長野県高齢期運動連絡会</li> <li>・静岡県高齢期運動連絡会</li> <li>・愛知県社保協高齢期部会</li> <li>・高齢者運動連絡会近畿ブロック</li> </ul> <p>②中央団体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本高齢者運動連絡会</li> <li>・日本医療福祉生活協同組合連合会</li> <li>・全日本年金者組合</li> <li>・全日本民主医療機関連合会</li> <li>・新日本婦人の会</li> <li>・全国生活と健康を守る会連合会</li> <li>・全日本建設交運一般労働組合</li> <li>・全国保険医団体連合会</li> </ul> <p>③現地実行委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長 平安山 英盛<br/>(元沖縄中部病院院長)</li> <li>・事務局長 知念 毅<br/>(沖縄医療生協)</li> </ul> <p>3. 中央実行委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局長 中山 晴夫<br/>(日本高齢者運動連絡会事務局次長)</li> </ul> <p>4. 事務局次長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田中諭 (全日本年金者組合)</li> <li>・神田豊和(建交労)</li> <li>・大河原貞人(神奈川県高連)</li> <li>・武市和彦(東京高連)</li> <li>・田中英男(茨城県高連)</li> <li>・寺崎由郎(三重県高連)</li> </ul> <p>5. 会計監査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村田泰子(関東甲信越ブロック連絡会・神奈川高齢期運動連絡会)</li> <li>・秋山明子(全日本建設交運一般労働組合)</li> </ul> |